

# 大阪城

2024

11/28

(木)

14500

号

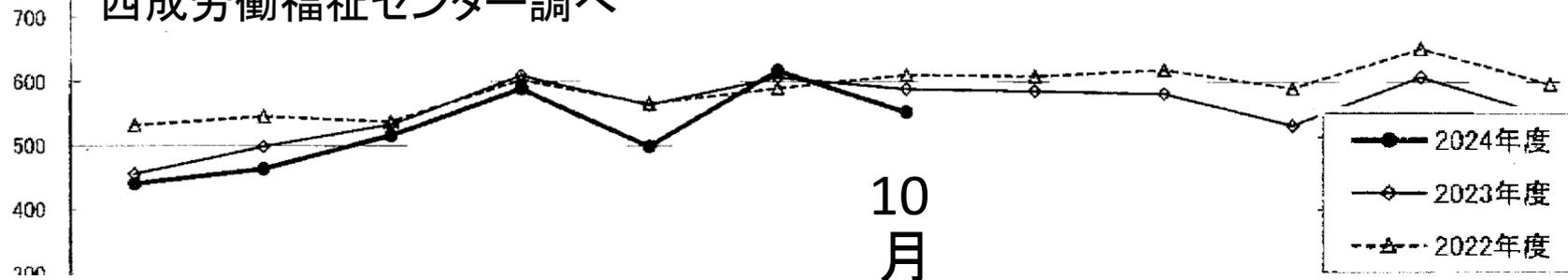
全港  
西成  
分会

2147  
6647-  
4947

寒くなってきた。あと1ヶ月。12月の吉毛聞き！  
近々、地域的には、越年対策の内容や予定に  
大阪市の揚永がセンターや市民館前に出されるの  
だろう。昔は、何千人もが南港に臨時に建てられた  
アヒバの施設に、大型の観光バスで行っていたが、今は  
200人以内で、地内ですむように変化してきている。  
また、そんな昔話を知っている人も、少なくなってきた。  
形や枠の変化、人の流入の変化など、見定めながら  
人間は生きぬくためには、旧来の発想や考え、方法を  
水の如く、柔軟に流転させながら、あらゆる生きる場  
しを渡らせつつ、進化してきたのが、歴史になっている。  
日本社会や政治の力学的変化の中から、生れてきた  
石破政権であるが、それはそれで、必死に生き続けようと  
するだろう。今日から1ヶ月ほど12/21まで、東京では  
臨時国会である。地域的には、関心の高い、下田の話も  
12/21までの論議の中の一つであり、そこで最終をやり、その  
実行なので、年内の結には、時間的にはむづかしいようだ。  
頭を少し広げると、太平洋の横では、トランプがケイト  
スマホで、文字をもうちこむと、みんな関係が向くよ、  
自郵車や電気製品がアメリカで売れなくなる、  
会社がつぶれる、景気が悪くなること、さわりでいるよ。  
来年1月20に大統領になり、1ヶ月でウクライナ戦争を  
オレは止める！というので、やってみるよ、となっている。

# 2024(令和6)年度現金求人状況 1日あたり求人数の月別変化

西成労働福祉センター調べ



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
2024年度	441	464	516	589	499	618	553						525
2023年度	456	499	533	610	564	607	589	586	582	532	608	546	525
2023年度比	-3.3%	-7.0%	-3.2%	-3.4%	-11.5%	1.8%	-6.1%						0.0%
2022年度	532	546	538	603	566	590	611	609	619	590	652	597	588
2022年度比	-17.1%	-15.0%	-4.1%	-2.3%	-11.8%	4.7%	-9.5%						-10.6%

## フリーランス新法施行・・・働き手の不安拭う運用を 2024-11-27毎日新聞社説抜粋

業務委託契約を結び、成果に対する報酬を受け取る働き方だ。ITエンジニアや宅配ドライバーなどさまざまな職種がある。国の調査では約460万人に上る。政府のフリーランスに関する実態調査によると、報酬など取引条件が明示されなかった経験のある人は4割を超えた。十分に協議しないまま報酬を決められた人は7割近くいた。

新法は発注者に対し、取引条件を書面やメールなどで明確化するよう義務づけた。報酬額を著しく低く定める「買ったとき」や、発注者側の都合で納品物の受け取りを拒否する行為などを禁止した。

育児や介護と両立できるよう、納期の変更や在宅での勤務を認めるなどの配慮を求めている。ハラスメントの相談や苦情に対応する体制の整備も必須だ。違反した発注者が是正に応じなければ、社名が公表される。罰金を科されることもある。新法ではカバーできない問題もある。スマートフォンアプリなどを通じて発注者から指示を受けて働くような場合、雇用に近いにもかかわらず、労働者と見なされない。労働時間の規制や最低賃金などの保護の対象外となる。雇用保険や厚生年金にも入れない。デジタル化で就労形態が多様化し、現在の労働法制では対応しきれなくなっている。政府は成長戦略の一環として、フリーランスを含む多様な働き方を推進してきた。働き手を守るルールを、社会の変化に即して見直していく必要がある。